

教室・講座・イベントの成果報告

主 催 者 名	神奈川県環境科学センター			
題 名・副 題	教員になったとき役立つ環境実践講座 ～汚れた水をきれいにしよう～			
月 日・時 間	2019年2月13日（水） 13:30～15:00			
開 催 場 所	関東学院大学 金沢八景キャンパス			
部会・講師名	会員活動 濱辺謙吉	参加者数	20 名	講師数 1 名
写 真				
	講座の風景		楽しく実験に取り組みました	
				
	石鹸を凝集させています		凝集した石鹸をろ過して取り除きました	
成 果 解 説	神奈川県環境科学センターが主催する第6回環境活動講座、「教員になったとき役立つ環境実験講座～汚れた水をきれいにしよう～」を関東学院大学の金沢キャンパスで行いました。 受講生は小学校の教諭を目指している学生諸君、20名で90分の講座を行いました。講義は水の大切さ、水の循環、水処理と順に進め、下水処理場で働く多くの微生物を紹介しました。実験コーナーでは、木くず、砂、石鹸、青インク等で汚れた水を作り、原料を選択する際の注意事項もお話ししました。この汚れた水から、物理的、化学的手法を駆使して全ての汚れを、大きいものから順に取り除き、最後は無色透明な水を得ることができました。 実験に使ったミョウバンや活性炭等の材料や汚れを取り除いた「網」についてお話をしました。オプションとして、富士山の壮大なろ過システムを紹介し、「水惑星」と言われている地球には本当に多くの水があるのか、水と陸地の面積比、水と地球の質量比、体積比、海の平均深さと大気圏の厚さ等、多くのデータを提供して考えてもらいました。 講義や実験は、目を輝かせ、興味津々取り組んでくれた若者達の中で行う90分の講座は楽しく、タイムアウトになってしまいました。この講座のマネジメントを行って下さいました環境科学センターの関係者の皆様、種々お手伝い下さいましたキャンパスの管理者の皆様に感謝申し上げます。			